



日本共産党北区議会議員

さがらとしこ

区政レポート

日本共産党議員団

2014. 7. 31. NO. 1248.

ご相談はお気軽に

TEL とも **3905-0970**

FAX

さがらとしこ事務所

赤羽北3-23-17

(バス停「赤羽北3丁目」、メガシティ近く)

子育てママもご住職も、会場からは "86号道路計画はやめて、と次々"

◎ 7月29日(火)夜、赤羽スポーツの森公園ふれあい館の会場には、85名の参加者で、「都道86号線道路計画を考える」シンポジウムがおこなわれました。(主催は86号線住民の会) ※裏面に、子育てママの発言を紹介は材。

◎ 東京都は「木密不燃化10年プロジェクト」により、赤羽西5丁目～赤羽西11丁目の区間と、赤羽南口から志茂11丁目の区間を86号線(合わせて1.2km)として、オリンピックの2020年までに完成させるとしています。現在道路のないところ、しかも、高低差の大きい地域にとりて、環境破壊そのもの。



2014/07/29

七太田道灌が築いた箱付城址あり、歴史地区を道路で壊にはならないと説く、静勝寺住職

安倍政権の暴走政治やめさせよう
● 集団的自衛権の行使容認、閣議決定
● 消費税の増徴、原発再稼働、沖縄・辺野古への米軍基地建設



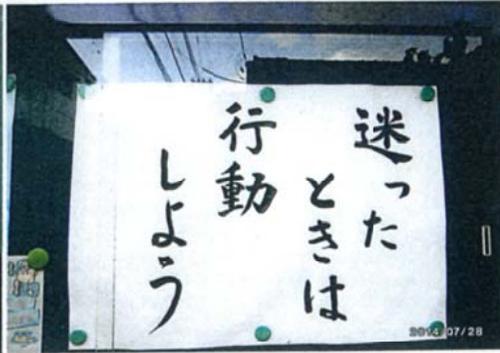
2014/07/28



2014/07/28



2014/07/28



2014/07/28

日本共産党「区民アンケート」
北区議員団の 続々と返信届は材。
ひきつづき、ご協力をお願いは材。

◎ さがらとしこ事務所に、持ってきていたアンケートも30通ほどあります。ご返信やご要望などへのご返事は、少しお時間をください。集計は今後、随時行は材。



2014

都営募集 (家族向・ポイント方式 (1,275円) と 単身の方、車いす使用の方、シルバーピアの募集があります。)
8/4(月)～15(金)お申込み受付。 詳細は、さがら事務所へどうぞ。
* 申込用紙の配布は、8/4～8/12まで。 (3905)0970 TEL・FAXとも

都道86号線道路建設を考えるシンポジウムでの発言

2014年7月29日（火）

野崎 千尋（西が丘在住）

こんにちは。野崎千尋です。

この度は、縁あって、近所に住む子育てママとして、自然観察公園の利用のされ方などをお話させていただくことになりました。私は、子どもの頃、赤羽西6丁目に住んでおりまして、結婚後は西が丘に、夫と4才の娘と3人で暮らしています。

20年前ぐらい前だと思いますが、赤羽自然観察公園ができる計画を聞きました。その時、興味本位で説明会にも行きました。「人の立ち入らないエリアをつくって、北区の自然を育てる場をつくる」という説明を受けたと思います。自然を大切にしたい公園計画と知って、大変嬉しく思ったのを覚えています。その後、残りの自衛隊の敷地もスポーツの森公園として開放されてとても立派な公園になりました。

私も、娘を連れて、お休みの日にはよく公園に行きますし、行けば誰かしら娘のお友達に会ったりします。また、娘の通っている保育園でも、春夏秋冬、ことあるごとに先生に連れられてあそびに行っています。周辺のほとんどの保育園や幼稚園の子どもたちも、中には、板橋区の小学校低学年の遠足の場所にもなっているそうです。



公園内には、色々な種類のどんぐりの木があって、秋には子ども達はどんぐりを取りまわって、出されるとまったり落ちていないこともよくあるほどです。

広くて見通しもいいので、先生も安心して遊ばせられる場所にもなっています。なので、この公園を分断する形で道路ができると、安全面で大きい不安がでてきます。

また、この道路計画がある原っぱは、周辺の子どもの遊ばせの格好の虫取りスポットです。都内の公園で虫取りをしようと思うと、ダンゴムシとセミぐらしかいらないのですが、この原っぱは歩いてだけで、シヨウリヨウバツタがビヨビヨン飛ぶし、トノサマバツタやオロギ、テントウムシ、ハナムグシ、チヨウチヨウなど小さな子どもでも簡単に虫をつかまえられる貴重な場所となっています。また、荒川土手まで行かなくても風を揚げるいい場所になっていて、子どもだけでなく大人もよく利用しているのを見かけます。

スポーツの森の遊具や原っぱで遊んだあと、自然観察公園の方の古民家は、ママたちが赤ちゃんを畳みの上で遊ばせられる貴重な場所としてよく利用されています。娘もボランティアの方に竹トンボや風車を教えてもらったり、古民家で季節の行事に参加して、折り紙を教わってもらったり、七夕の笹をもらったりしました。お手製の輪投げも人気があります。畑や田んぼもあり、小学生が田植えや草刈りをしたりして勉強の場にもなっています。

道路ができると、この2つの公園の行き来に支障がでるのはまちがいないですし、道路のすぐ横にあるパークビュー広場を利用するのも考えてしまいかもありません。このパークビュー広場は、幅広い年齢層の人たちが利用しているのを見かけます。私自身もママサークルで、何度か利用させていただきました。地震などの災害時には、ここはかまどとして活躍するそうです。この公園は、湧き水なども出ていることから、災害時の避難所として、発電機や井戸などのいろいろな設備を設置しているそうです。

道路計画反対の署名を保育園のママたちにお願いますと、道路計画自体を知らないという声が大きかったです。いい公園は、ファミリー層にとっても、住む場所の選択に大きくかわってきます。住みやすい街北区にするためにも、ぜひ、道路計画はやめてほしいです。



◎ 今号は、「都道86号線建設を考える」シンポジウムでの発言をご紹介します。読者の皆様の感想やご意見をお寄せください。ご感想やご意見をお寄せください。ご感想やご意見をお寄せください。

◎ 都と北区は、公園利用者に説明しない。7/31と8/1に用地測量説明会を開催。